

## ○自己点検・自己評価について

北海道医薬専門学校

### ■当校における自己点検・評価の取り組みについて

平成 19 年の学校教育法及同法施行規則の改正の主旨に則り、平成 28 年度の本校の自己点検・自己評価の結果をここに公表いたしますので、本校における教育サービスの現状を正しくご理解いただき、本校教育の質の向上に資するためのご助言がいただけましたら、幸甚に存じます。

### ■平成 28 年度 自己点検・自己評価より

評価基準(4 十分達している、3 概ね達している 2 改善の余地あり 1 検討が必要)

#### 1 教育理念・目的・育成人材関係

##### (1) 学校の教育理念・目的・人材育成像は明確になっているか…(3.7)

学園の創立の精神である「熱意」「決意」「創意」に基づく学校沿革と本校の教育理念や人材育成方針等は、入学式や各学科のオリエンテーションで学生はもとより保護者への説明をも丁寧を実施しています。また入学を希望する学生や保護者にはホームページ等においても公開しています。

##### (2) 各学科の教育目標・育成人材像は業界のニーズに向けて方向付けられているか(3.5)

学園の教育理念や教育目標を踏まえながら、各学科においては学科経営目標等を定めて、学科で育成する学生像を明確にして、自己評価をしています。また「教育課程編成会議」の各業界の助言を反映させ、各学科が求めるプロの人材養成を目標に掲げて教育活動を実践しています。

#### 2. 学校運営関係

##### (1) 運営組織や意思決定機能は組織的で明確になっているか(3.2)

学校の運営組織については、年度始めに学校全体の「分掌図」や各学科における「業務分担」表を具体的に共有し明確にしています。また事務部や広報部においても担当業務を定め、教育活動への支援をしています。

##### (2) 教育活動に関する情報公開がなされているか。(3.4)

年度始めに各学科における教育課程の特色をホームページに掲載し、逐次、学生の学習状況と学校行事等の報告等を更新しながら公表しています。また、広報部で作成するオープンキャンパスの案内等にも情報発信の中心として積極的に実施しています。

### 3. 教育活動関係

#### (1) 教育理念に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか (3.5)

本校の教育方針の一つに「医療・薬業業界の就職に直結したカリキュラムで指導します」があり、各学科毎に国家試験はもとより業界や社会のニーズを踏まえた教育活動を実践しています。次年度からは積極的に薬業、医療事務学科での専攻・コースを見直します。また、検定・資格等の種類も毎年検証し、年間の実施計画を立て学生に提示しています。

#### (2) 成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか。(3.5)

成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は学則を踏まえて、各学科の特性を考慮しながら学科の細則を定めて基準を明確にして入学者や保護者へ説明しています。

#### (3) 資格習得の指導体制はカリキュラムの中で体系的に位置づけられているか (3.4)

4学科とも資格習得は学校教育方針の最大の目標でもあり、国家試験合格を目指す2学科(看護、診療放射線)はもちろんのこと医療事務学科、薬業学科でも習得できる検定名を募集要項等に明記し、習得のために適切な教科、科目の配置を年度毎に検証しており、さらに補講等の指導計画を立てて資格習得率の向上に努めています。

#### (4) 人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか (3.2)

各学科毎に教員資格要件を満たした専任教員を配置しており、非常勤講師についても日頃より業界(病院や医療関係機関等)との連携を保ち専門教員の確保に努めています。また、教員の資質向上を目指した、関係団体主催の研修会にも積極的に参加しています。

### 4. 学修成果関係

#### (1) 就職率の向上が図られているか (3.7)

本校は無料職業紹介事業所としての認可を受け、本校独自の求人開拓により収集された求人情報等は就職課を通じて学生に公開すると共に、求人動向及び内定情報、企業の求人充足状況などの管理をしながら面談指導を中心に学生への指導を行っています。また、各学科においてより組織的な指導体制を整えて希望者全員の就職決定を達成しました。

#### (2) 資格習得率向上の指導計画が適切になされているか (3.6)

学科における教育課程を決定する際に最も重点目標としているのは就職に必要な国家資格や各種資格検定の修得であり、合格率の向上のための年度計画や補講体制を学科毎に実施しています。また、「学生顕彰」制度を設けて難関な資格や検定の習得率向上を目指している。

## 5. 学生支援関係

### (1) 進路・就職に関する支援体制は整備しているか(3.4)

修業年限の短い(2年間)薬業・医療事務学科においては1年次から就職ガイダンス、就職希望調査、就職面談の実施、就活セミナーや企業研修の指導等を実施しています。また、全学科の共通として就職担当者は、求人企業と学生の希望を重視し、本人が望む最適な就職先が選定できるよう、相談指導等を定期的の実施しています。

### (2) 学生相談に関する体制は整備されているか(3.2)

毎年、新年度開始時期には全学生を対象として健康診断を実施しています。同時に身体的な健康管理を指導し、クラス担任制を基本として学生への管理体制を充実させ、定期的にメンタルヘルスや学校生活に関しても相談活動を実施しています。

### (3) 学生の経済的側面に対する支援体制は整備されているか(3.2)

入学に際しての本校独自の学費等支援制度(返済無し型)を年々充実するために入学する学生の実情に合わせるよう見直しを図っています。また、国や地方自治体の支援制度の種類等も増加しており積極的な活用を促すと共に、返済を見据えた利用の方法も指導しています

## 6. 教育環境関係

### (1) 学校内外の実習施設、インターンシップ、海外研修旅行等について十分な教育体制を整備しているか(3.3)

学生へのより実践的学習環境の整備のためには実習施設の確保は必須です。本校では学生のニーズに合わせた実習施設の提供に向けて学科毎で毎年の見直しを行っています。また、インターンシップや海外研修旅行も積極的に参加を促しています。

### (2) 防災に対する体制は整備されているか(3.3)

新校舎移転とともに耐震構造とし、基準を遵守し、新たな防災設備の設置や管理体制の組織化を図り、定期的な点検も実施しています。防災教育においても火災、地震、消火活動等の観点から年に一度防災訓練を実施して教職員や学生への防災意識向上に努めています。

## 7. 学生の受入募集関係

### (1) 学生募集活動は、適性に行われているか。(3.3)

学科毎の募集要項を完備して、ホームページ上やSNS等で公開し出願方法や各種入試制度を分かりやすく説明しています。また、広報部を設置して学生募集に関する適切な情報を高校等に発信しています。

**(2) 学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか(3.3)**

高校訪問やオープンキャンパス、ホームページなどで資格・検定や就職率などはリアルタイムで報告し、教育の成果や学校生活の内容を掲載するなどして公開しています

**8. 財務関係**

**(1) 中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか(3.3)**

中長期の財政基盤の安定性については、その判断材料として日本史学共済事業団が示しているキャッシュフローの推移を参考指標としているが、帰属収支差額比率はプラスで長年無借金経営を継続する健全な経営状況となっています。

**(2) 財務について会計監査が適正に行われているか(3.5)**

学校法人の会計処理を遵守して監査法人による会計監査を年3回実施するとともに、また、学園監査も実施しており、収支・予算に関わる財務については適正な予算収支計画がなされています。

**9 法令の遵守関係.**

**(1) 個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか(3.4)**

個人情報保護法に基づき、出願者、入学者、教職員の個人情報に関しては情報管理の一元化や管理体制を学園内で統一して「美専学園 個人情報保護基本方針」を定めて、個人情報の保護に万全を期しています